

3 研究発表

3-1 研究成果発表会

(1) 第1回陶磁器分野

期 日	平成17年6月17日（金）	
会 場	窯業技術センター大会議室	
参 加 者	47名	
口頭発表	研 究 テ ー マ	研究者（○印は発表者）
	アルミナ強化磁器の品質向上	○秋月 俊彦
	食器洗浄機対応食器の開発	○兼石 哲也、○秋月 俊彦、 小林 孝幸、山口 英次
	鋳込み成形による磁器パイプ製造技術の開発	○久田松 学、山下 行男、 小林 孝幸、山口 英次
	貯水機能を持つ屋上床タイル製造技術の開発	○矢野 鉄也、小林 孝幸、 山口 英次、大串 邦男
	製品の「使いやすさ」と形状設計技術に関する研究	○桐山 有司、小林 孝幸、山口 英次 村木 里志*、齋藤 誠二*、 箕原 大悟*（*九州大学）
はりつき指導	○大串 邦男、小林 孝幸、 山口 英次	

(2) 第2回無機材料分野

期 日	平成17年7月15日（金）	
会 場	窯業技術センター大会議室	
参 加 者	42名	
口頭発表	研 究 テ ー マ	研究者（○印は発表者）
	半導体型においセンサを応用した揮発性有機化合物の高感度モニタリング技術の開発	○武内 浩一、永石 雅基
	機能性超微粒子材料の開発と応用に関する研究	○狩野 伸自、阿部 久雄 北條 純一（九州大学）
	藻場再生のための食害動物対策技術開発	○吉田 英樹 桐山 隆哉（総合水産試験場）
	生理活性機能をもつ無機有機複合ナノシート材料の開発と応用	○阿部 久雄、高松 宏行、 木須 一正 田栗 利紹*（*衛生公害研究所） 犬塚 和男**、松尾 和敏** （**総合農林試験場）
共同技術開発について	○武内 浩一	

3-2 試作品の展示発表

期 日	平成17年6月17日～21日（3日間）（研究成果発表会と同時開催）
会 場	窯業技術センター視聴覚室
展示作品	<ul style="list-style-type: none"> ①食器洗浄機対応食器 ②貯水機能を持つ屋上床タイル ③磁器パイプによる手摺り ④陶磁器の構造解析 ⑤天草だて強化磁器 ⑥ユニバーサルデザイン製品 ⑦大形エコタイル ⑧花器（色の変色を楽しむ花器） ⑨ 〃（倒れにくい花器） ⑩ 〃（水の入れ替えが容易な花器） ⑪ 〃（花器のみでもインテリアとして楽しめる花器） ⑫ 〃（生ける花の量に合わせて口径を調節できる花器） ⑬象嵌製品 ⑭焼成腰の強い磁器による製品 ⑮インクジェットプリンタによる画像転写 ⑯栄養塩類除去用セラミックス ⑰酒器セット（磁器とガラスの融合） ⑱トリジマイト強化磁器
来場者数	49名



研究成果発表会



試作品の展示発表会

3-3 口頭発表

題 目	発 表 者 (○印は講演者)	会 名	開催年月日 (場所)
廃シリカ粒子のチタニア被覆と光触媒特性	○狩野 伸自 武内 浩一	第42回先端材料研究交流会	平成17年4月28日 (長崎市・長崎大学)
国際競争下での陶産地企業の挑戦・省資源・省エネルギーからの商品の多様化まで	○大串 邦男 武内 浩一 秋月 俊彦 山口 典男	(社)日本セラミックス協会陶磁器部会	平成17年6月3日 (名古屋市・国際会議場)
「陶&くらしのデザイン展2005」出展作品について	○久田松 学	産業技術連携推進会議窯業部会第36回陶磁器デザイン分科会	平成17年7月27日 (名古屋市・国際デザインセンター)
陶磁器と構造解析技術	○秋月 俊彦 山下 行男 武内 浩一 吉田 英樹	(社)日本セラミックス協会基礎科学部会第39回基礎科学部会セミナー	平成17年8月5日 (有田町・佐賀県窯業技術センター)
鋳込み成形による磁器パイプ製造技術の開発、内装用装飾陶板	○久田松 学	第17回九州地方公設試験研究機関デザイン担当者会議	平成17年10月20日 (福岡市・ホテルレガロ福岡)
陶磁器産業の流通と変遷	○山下 行男	長崎県立大学、総合講座「流通の新潮流」	平成17年10月21日 (佐世保市・長崎県立大学)
センター活用事例紹介	○武内 浩一	技術交流会	平成17年10月24日 (五島市・五島地方局) 平成17年12月15日 (大村市・大村商工会議所) 平成18年1月27日 (松浦市・松浦商工会議所)
ハンマー別の反発エネルギーの測定	○秋月 俊彦	産業技術連携推進会議窯業部会第1回強化磁器食器分科会	平成17年12月5日 (名古屋市・産業技術総合研究所中部センター)
生理活性機能をもつ粘土鉱物系複合材料の開発	○阿部 久雄 高松 宏行 木須 一正 田栗 利紹 大橋 文彦	産業技術連携推進会議窯業部会第40回セラミックス技術分科会	平成17年12月6日 (名古屋市・産業技術総合研究所中部センター)

題 目	発 表 者 (○印は講演者)	会 名	開催年月日 (場所)
波佐見焼の変遷と製品の特徴	○山下 行男	平成17年度産技 連窯業部会九州 地域部会	平成17年12月8日 (波佐見町・窯業技術センター)
無機粉体-有機高分子系複合 体の物性に及ぼす合成プロセ スの影響	○高松 宏行 阿部 久雄 芦塚 正博 宮崎 敏樹 石田 英一	日本セラミック ス協会平成17年 度九州支部秋季 合同研究会	平成17年12月9日 (北九州市・北九州テクノ センター)
β -リン酸三カルシウム/生 分解性有機高分子複合体の作 製と強度評価	○高松 宏行 阿部 久雄 芦塚 正博 宮崎 敏樹 石田 英一	日本セラミック ス協会第44回セ ラミックス基礎 科学討論会	平成18年1月20日 (高知市・高知市文化プラザ かるぼーと)
構造解析技術の陶磁器分野へ の応用	○秋月 俊彦	強化磁器食器の 衝撃試験に関す る報告会	平成18年2月23日 (岐阜県・岐阜県セラミックス 技術研究所)
ガラス粉末の放電プラズマ焼結	○山口 典男 林 準一 大橋 修	'06日本セラミ ックス協会年会	平成18年3月14日~16日 (東京都・東京大学駒場 キャンパス)

3-4 誌上発表

表 題	著 者	誌 名 (巻号)
拡散接合用Mg含有3003アルミニ ウム合金の開発	池澤 英晃、広橋 順一郎、 山口 典男、大橋 修	日本金属学会誌, 第69巻, 第8号 (2005), p739-742.

4 各種展示会等への試作品出品

展 示 会 名	試 作 品 内 容	開 催 期 日 (場 所)
陶&くらしのデザイン展2005 (全国陶磁器試験研究機関作品展)	食器洗浄機対応食器、磁器パイプによる手摺り、内装用装飾陶板、酒器セット・ドロップ (磁器とガラスの融合化) 「陶&くらしのデザイン展2005金賞」を受賞	平成17年7月27日～8月1日 (名古屋市・国際デザインセンター) 平成17年8月17日～9月4日 (北海道・江別セラミックアートセンター) 平成17年9月20日～10月4日 (信楽市・信楽伝統産業会館) 平成17年10月15日～10月17日 (岐阜県・セラミックパークMINO) 平成17年10月21日～10月23日 (四日市・ばんこの里会館) 平成17年10月29日～10月30日 (常滑市・常滑市立市民アリーナ) 平成17年11月12日～11月13日 (瀬戸市・瀬戸蔵)
環境フェスタinハウステンボス	水質浄化材、エコタイル、石玉盆栽	平成17年10月22日～10月23日 (佐世保市・ハウステンボス)
ながさき実り・恵みの感謝祭	食器洗浄機対応食器、高齢者用食器、ユニバーサルポット・カップ、軽量強化磁器、強化食器、有限要素食器、酒器セット・ドロップ(磁器とガラスの融合化)	平成17年11月19日～11月20日 (長崎市・長崎水辺の森公園)

5 共同研究・共同技術開発

共同研究規定により、18課題について共同技術開発を実施した。

(1)

開 発 課 題	生理活性ナノシートの製造プロセス並びに応用・加工製品の開発 (共同研究)
目的・内容	抗菌・防カビなどの生理活性機能をもつ有機化合物と粘土鉱物とを複合一体化した、生理活性ナノシートの製造プロセスを確立すると共に、その応用・加工技術について検討した。
共同研究者	(株) 微研テクノス 浦川 隆治、他10名
担 当 者	研究開発科 阿部 久雄、高松 宏行、木須 一正

(2)

開 発 課 題	複合型光触媒粉末の開発について (共同研究)
目的・内容	液相系で使用する環境浄化粉末として製品化することを目的とし、シリカ粉末の表面に、アルコキシド法により酸化チタンを被覆させ、焼成した粉末の光触媒活性を確認した。
共同研究者	(株)ニッチツ ハイシリカ事業本部 中村 瑞
担 当 者	研究開発科 狩野 伸自